

2023年、インボイス制度がスタート。納税も、新しいスタイルへ。

ビジネス・カードで、  
国税をお支払いいただけます。  
もちろん、ポイントも貯まります。――

法人税や消費税などほとんどの国税の税目の納付に、アメリカン・エキスプレスのビジネス・カードをご利用いただけます。ウェブサイトから24時間<sup>\*1</sup>お手続き可能ですので、金融機関に出向くことなく納税でき、大変便利です。また、国税をカードでお支払いいただくと、**200円=1ポイント**<sup>\*2</sup>が貯まります。

是非、カードで納付いただき、賢くポイントをお貯めください。

## ビジネス・カードで納税できる税目

### 法人税 (連結納税を含む)

申告所得税及び復興特別所得税

相続税

贈与税

源泉所得税及び復興特別所得税

源泉所得税

申告所得税

復興特別法人税(連結納税を含む)

### 地方法人税 (連結納税を含む)

消費税

酒税

たばこ税

たばこ税及びたばこ特別税

石油税

石油石炭税

電源開発促進税

### 消費税及び地方消費税

揮発油税及び地方道路税

揮発油税及び地方揮発油税

石油ガス税

航空機燃料税

登録免許税(告知分のみ)

自動車重量税(告知分のみ)

印紙税

※「告知分」とは、国税通則法第36条の規定により、税務署長が行う納税の告知を指します。

※印紙を貼り付けて納付するなど、納付書を添えて納付されない税目は除きます。

\*1:メンテナンス作業等ご利用いただけない時間が生じる場合があります。

\*2:国税のお支払い金額200円につき、メンバーシップ・リワード<sup>®</sup>のポイントが1ポイント貯まります。

国税のクレジットカード納付の詳細は



「国税庁ホームページ」  
<http://www.nta.go.jp/>

1 上記、「国税庁  
ホームページ」に  
アクセス

2 「税の情報・手続・用紙」の  
プルダウンメニューより  
「納税・納税証明書手続」を  
選択

3 「クレジットカード  
納付」をクリックして  
確認

4 [概要]欄の  
「国税クレジットカード  
お支払サイト」より  
お手続き

## 国税のクレジットカード 納付の詳細はこちら

「国税庁ホームページ」  
<http://www.nta.go.jp/>

- 1 上記、「国税庁ホームページ」にアクセス
- 2 「税の情報・手続・用紙」のプルダウンメニューより  
「納税・納税証明書手続」を選択
- 3 「クレジットカード納付」をクリックして確認
- 4 [概要] 欄の「国税クレジットカードお支払サイト」よりお手続き

### ご準備いただくもの

#### 1. 国税の申告書、税務署から送付される各種通知書など納付する種目や 金額などのわかるもの

#### 2. アメリカン・エキスプレスのビジネス・カード

##### 複数の税目納付、高額納付などをご予定の際は、ご注意ください

ビジネス・カードで納付できる金額は、1度の手続きにつき1,000万円未満(決済手数料含む)、  
かつビジネス・カードのご利用可能枠の範囲内になります。

##### [注意事項]

- クレジットカード納付では、納付税額に応じた決済手数料がかかります。  
※決済手数料は納付税額が最初の1万円までは76円(消費税別)、以後1万円を超えるごとに76円(消費税別)を加算した金額となります(「国税庁ホームページ」より)。  
※決済手数料は、国の収入になるものではありません。
- クレジットカード納付ができる金額は、1,000万円未満、かつ、ご利用になるクレジットカードの決済可能額以下の金額(決済手数料含む)です。
- 領収証書は発行されません。領収証書が必要な方は、最寄りの金融機関又は所轄の税務署の窓口で納付してください。  
※窓口ではクレジットカードによる納付はできません。
- 国税のクレジットカード納付はインターネット上ののみの手続であり、金融機関やコンビニエンスストア、税務署の窓口では、クレジットカードによる納付はできません。
- 「国税クレジットカードお支払サイト」での納付手続が完了すると、その納付手続の取消しはできません。納付手続の完了後、その納付手続により納付済となった国税については、納税の猶予等を受けることはできません。
- 誤って納付手続をされた場合は、後日税務署から還付等の手続を行うこととなりますので、所轄の税務署へご連絡ください。なお、決済手数料は国の収入になるものではありませんので、誤って納付手続をされた場合、還付等の対象にはなりません。
- クレジットカード納付は、国税庁長官が指定した納付受託者に立替払いを委託する手続です。クレジットカード納付については、国税通則法により、納付手続が完了した日をもって延滞税や利子税を計算することとなっておりますので、法定納期限内に「国税クレジットカードお支払サイト」において納付手続が完了していれば、クレジットカード利用代金の引き落とし日が法定納期限よりも後になった場合でも延滞税等は発生しません。なお、法定納期限後に「国税クレジットカードお支払サイト」での納付手続を行った場合には、延滞税等が発生することがあります。
- クレジットカード納付をしてから、納付済の納税証明書の発行が可能となるまで、3週間程度かかる場合があります。

※本紙に掲載のすべての特典およびサービスの内容、利用条件等は、2022年11月現在のものです。予告なく変更または中止させていただく場合がございますので、ご了承ください。



そう、ビジネスには、これがいる。

アメリカン・エキスプレス・インターナショナル, Inc.

SBS\_P\_TAX\_1222